

『一将功成りて、万骨枯る』の言葉が思い浮かんだ。
一人の将軍の輝かしい功名の陰には、戦場で、命を捨てた多くの兵士がいる。
成功者・指導者ばかりが、功名を得るのを、嘆く言葉である。

国内外を旅して、立派な建築物を見ると、どんな歴史の経緯があって
築城できたのか。そんなものの見方をすることが、昨今多い。
どんな喜怒哀楽、時代背景や、変遷があったのか、歴史を推理する楽しみ。

モンサンミッシェルの家々も興味深い。どんな人が住み、どんなことをして、
この建物に住めるのか。今は、何をしておられるのか。
少しだけ、人生長く生きてきた、今だから、興味津々。大きなお世話
と言われそうですが…



山はみどり 野に花 人には心

